

# 令和7年度みやぎの青少年意見募集事業 ～アンケート実施結果～

テーマ



「若い世代の『居場所』について」

## ○概要

**【対象】** 県内の中学1年生～29歳までの方

**【募集期間】** 令和7年7月3日～令和7年8月31日

**【回答者】** 87人

(内訳：中学生30人、高校生37人、大学生・専門学校生など16人、その他4人)

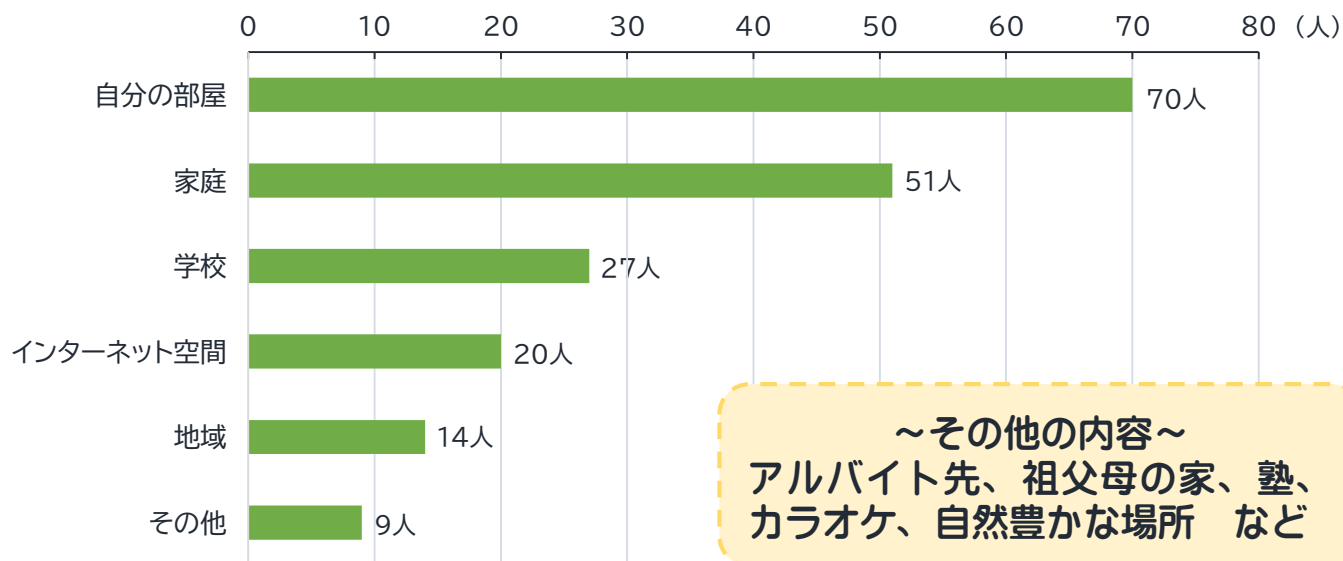
**【回答方法】** WEBアンケート・紙のアンケート

# ○結果

## 設問 1

今のあなたにとって、居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっている場所をすべて教えてください。

【複数選択可】（回答者：87人）



## ○結果

### 設問2

あなたにとって、居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）に必要なことがあれば教えてください。

【自由記述】（回答者：71人）

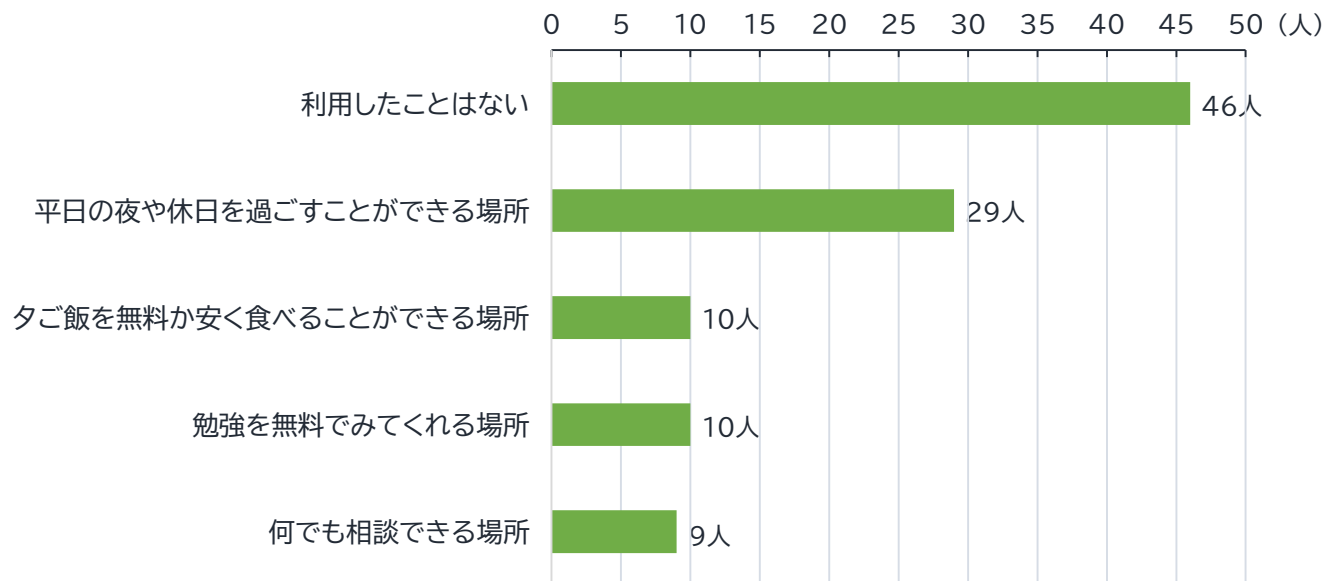
- ・静かでリラックスできる空間であること。（10人）
- ・信頼できる人がいること。（9人）
- ・近くにあること。（8人）
- ・プライバシーが守られること。（7人）
- ・快適に過ごせる環境が整っていること。（7人）
- ・無料である、または利用料が安いこと。（5人）

# ○結果

## 設問3

利用したことがある場所をすべて教えてください。

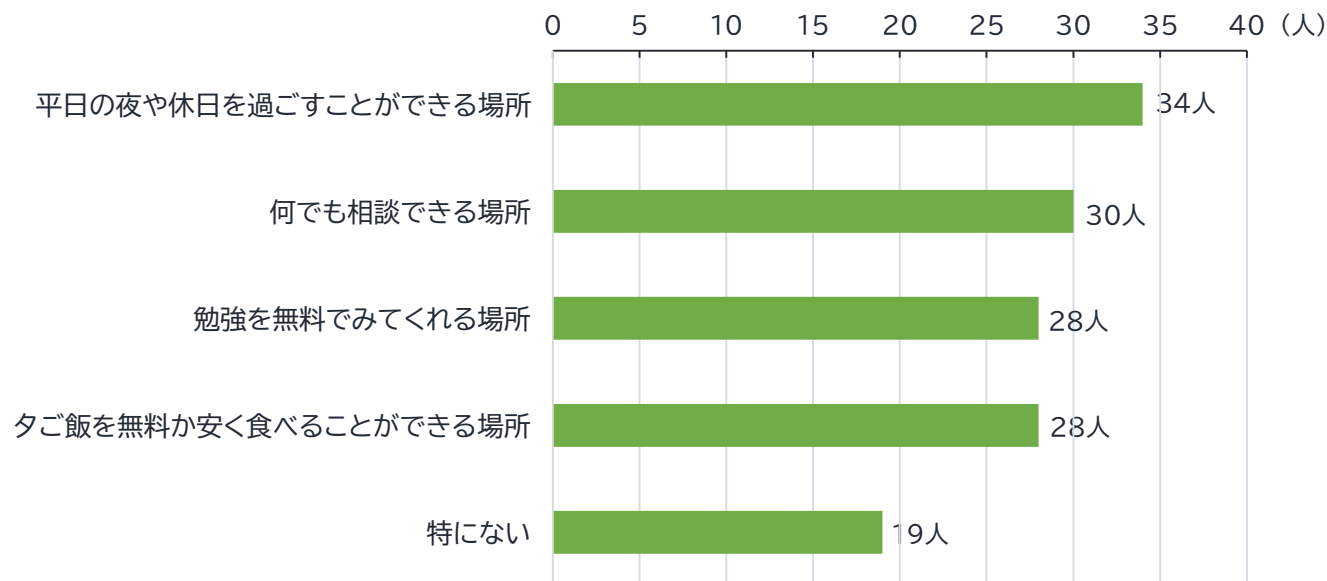
【複数選択可】（回答者：86人）



# ○結果

## 設問4

利用したことはないが、近くがあれば利用したいと思う場所をすべて教えてください。【複数選択可】（回答者：84人）



## ○結果

### 設問 5

設問 3 や設問 4 の場所を利用する時に、不安なことがあれば教えてください（利用したことがない人は、もし利用するとしたら不安に思うことを教えてください）。

【自由記述】（回答者：63人）

- ・どんな人が集まっているのか分からない。（10人）
- ・どんな人が運営しているか分からない。（7人）
- ・自分を受け入れてくれるか不安。（7人）
- ・プライバシーの保護など、安全面が不安。（6人）

## ○結果

### 設問 6

設問 3 や設問 4 の場所について、どんな工夫があれば、あなたにとって「ほっとできる場所、安心できる場所」になると思いますか。【自由記述】（回答者：71人）

- ・信頼できる大人や悩みを聞いてくれる人がいる。（14人）
- ・1人になれる。（12人）
- ・明るく、にぎやかである。（9人）
- ・静かで、落ち着くことができる。（8人）
- ・自治体などが運営している。（7人）
- ・同世代の利用者がいる。（5人）

# 令和7年度みやぎの青少年意見募集事業 ～報告資料～

テーマ



「若い世代の『居場所』について」

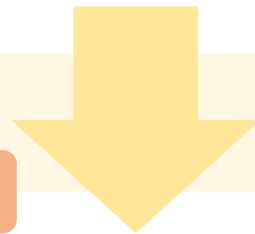
## ○概要

テーマ	若い世代の「居場所」について
担当課	子育て社会推進課
テーマ説明	若い世代の皆さんが安全に安心して過ごせる「居場所」が重要だと言われており、国や自治体も若い世代の皆さんのための居場所づくりを進めていこうとしています。どんな場所が自分自身にとって「居場所」であるかは若い世代の皆さん一人ひとりによって異なります。県が居場所づくりのための取組を検討するために、意見を募集しました。
対象	県内の中学1年生～29歳までの方
アンケート	
募集期間	令和7年7月3日～令和7年8月31日
回答者	87人（中学生30人、高校生37人、大学生・専門学校生など16人、その他4人）
回答方法	WEBアンケート・紙のアンケート
意見交換会	
開催日	令和7年11月5日
参加者	18人（中学生7人、高校生7人、大学生以上4人）
実施方法	対面形式（場所：宮城県庁）、2つのグループに分かれて意見交換

## ○青少年の意見といただいた意見の活用

### 青少年の意見

- ・ 本当に信頼できる大人がいると、安心して話せる。
- ・ 会ったときに「おかえり」と言ってくれるようなコミュニティがあると、困っているときに「助けて」と言える。
- ・ 自分のペースに合わせて、寄り添ってくれる場所があるといい。
- ・ 専門家がいると安心。



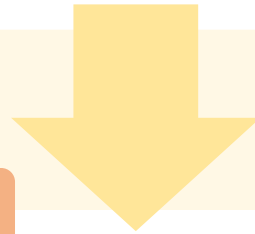
### いただいた意見の活用

いざというときに助けを求められる、専門家がいるような居場所をつくらうとしている市町村への支援を検討しています。

## ○青少年の意見といただいた意見の活用

### 青少年の意見

- ・スポーツができる場所なら利用したい。
- ・ゲームや漫画があると楽しいし、居場所になりやすい。
- ・一人でいられる場所や静かな場所があるといい。
- ・勉強も交流もできるスペースがあるといい。



### いただいた意見の活用

居場所づくりに取り組む団体が、様々な機能や要素を持つ居場所を整備できるように、市町村への支援の方法を検討します。